

【様式第2号】北広の匠 自薦申請書

1 申請者

氏名（団体名）：株式会社 ○○

代表者名（団体の場合）：○○ ○○

所在地：広島県山県郡北広島町○○○○

連絡先（TEL・MAIL）：0826-○○-○○○○ / ○○○○@○○○○

活動開始年：平成○年

活動分野：養殖業（水産）・地域ブランド開発

2 活動概要

現在行っている主な活動内容について記載してください。

【記入欄】

芸北地域の冷涼な気候と清浄な水資源を活かし、「芸北サーモン」の養殖・販売を行っています。

魚の状態を日々確認しながら丁寧に育成し、生食にも適した高品質なサーモンを生産しています。

現在は、生鮮出荷に加え、ふるさと納税返礼品や飲食店との連携、イベント出店などを通じて販路拡大とブランド価値向上に取り組んでいます。

3 理念・こだわり（匠性）

活動の背景、大切にしている考え方、技術や仕事へのこだわりを記載してください。

【記入欄】

私たちは「芸北の水の価値を、魚で証明する」ことを使命としています。

芸北の冷水は、全国でも希少な環境資源です。しかし、その価値は見えにくい。だからこそ、私たちは“味”という形で水の力を伝えたいと考えています。

芸北サーモンは、臭みのない透明感のある身質と、上品で軽やかな脂が特長です。これは偶然ではなく、水温管理、給餌量の細かな調整、魚のストレス軽減を日々積み重ねてきた結果です。

大量出荷よりも品質を選ぶ。

効率よりも一尾一尾の状態を見る。

この姿勢を崩さないことが、私たちの匠性だと考えています。

4 技術・取組の内容

技術や取組の特長、独自性、これまで積み重ねてきた工夫について記載してください。

【記入欄】

芸北の水は冷たく清浄ですが、その環境を活かすには高度な管理技術が必要です。

水温変動への対応、給餌タイミングの最適化、密度管理など、細かな調整の積み重ねにより、身質の安定と安全性を確保しています。

また、単なる生産者ではなく「芸北サーモン」という名称でブランド展開を行い、ふるさと納税、飲食店連携、イベント出店などを通じて地域資源化を進めています。

魚を育てるだけでなく、価値を育てることも仕事だと考えています。

5 地域との関わり（地域性）

北広島町との関わり、自然・文化・伝統との結びつきについて記載してください。

【記入欄】

芸北は標高が高く、水が豊かな地域です。

私たちの養殖は、この自然環境があってこそ成り立っています。

町内イベントへの参加やプロモーション活動を通じて、北広島町を代表する食材として認知していただけるよう努めています。

「芸北の水が育てたサーモン」として、地域の魅力を伝える役割も担っていると考えています。

6 共感・評価について

利用者や地域からの声、応援されていると感じる点を記載してください。

【記入欄】

飲食店や利用者からは「臭みがなく食べやすい」「刺身で安心して食べられる品質」との評価をいただいています。

ふるさと納税においてもリピーターが多く、品質への信頼を実感しています。

生産の背景や姿勢に共感していただけることも多く、応援の声が励みとなっています。

7 今後の展望

今後目指している姿、技術や理念の継承、地域への還元について記載してください。

【記入欄】

芸北サーモンを“地域の食材”から“地域の誇り”へと高めていきたいと考えています。

体験型養殖や観光との連携、若い世代への技術継承を進め、芸北の水の価値を次世代につなげていきます。

芸北の自然がある限り、この場所で続く養殖を目指します。

8 添付資料

写真 製品・サービス紹介資料 実績が分かる資料 その他 ()